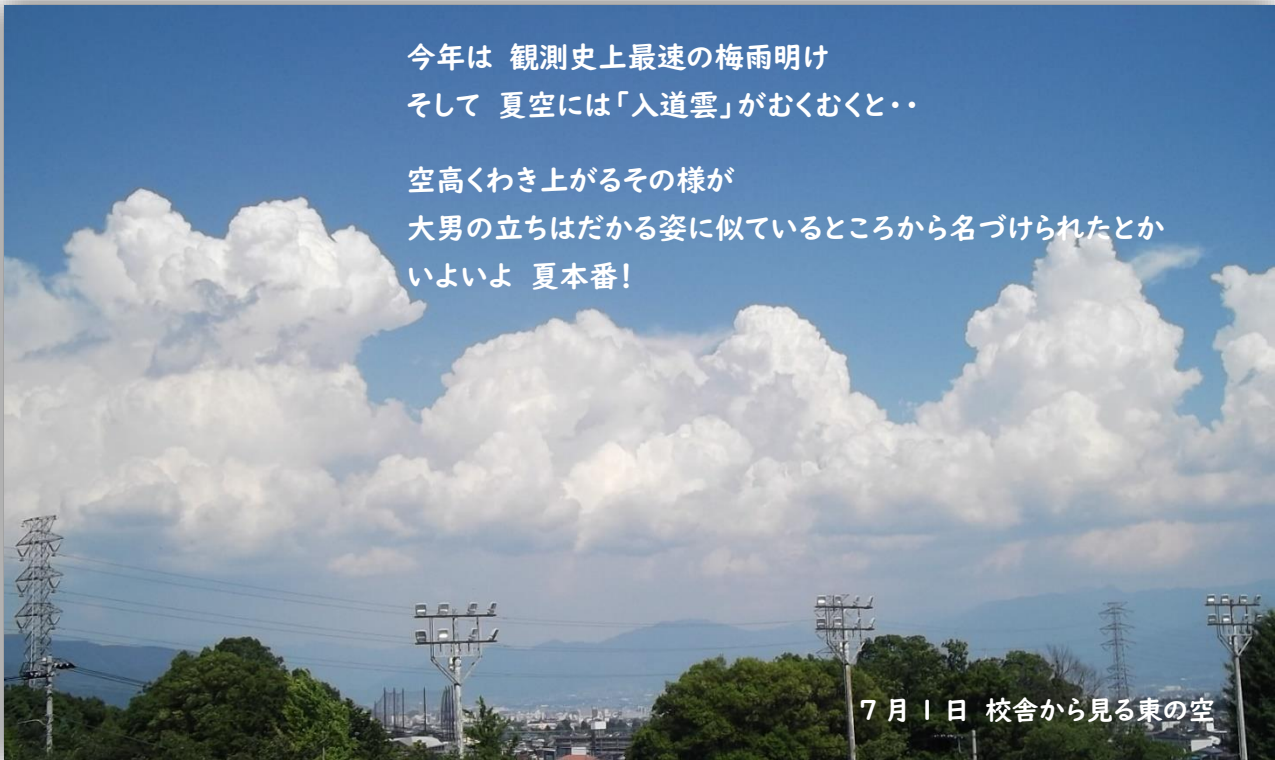




今年は 観測史上最速の梅雨明け
そして 夏空には「入道雲」がむくむくと・・

空高くわき上がるその様が
大男の立ちはだかる姿に似ているところから名づけられたとか
いよいよ 夏本番!



7月1日 校舎から見る東の空

楽しく充実した夏休みに！

今年は、観測史上、最速最短の梅雨明けとなりました。しかし、7月に入ってからはすっきりしない天気が続き、何か梅雨へ逆戻りした感じがします。



それでも子どもたちにとっては、楽しい夏休み。いよいよ夏本番を迎えます。

夏休みは、正式には「夏季休業」といい、法律で定められた休みです。しかし、その期間は各教育委員会が決めることになっているため、地域によって若干の差があります。例えば、北海道では、夏の時季が短いため、7月下旬から8月お盆明けくらいまでといった具合です。山梨県内でも富士北麓や北杜市で、それに似たような状況があります。「え～、だったら北海道の子はか

わいそう」という子どもたちの声が聞こえてきそうですが、その分、冬休みが長くなるので、年間を通じた休業日は全国ほぼ同じくらいの数になります。

さて、1学期を振り返ってみると、4月からあっという間の4か月でした。毎日の学習はもちろんのこと、学年行事や児童会行事、友だちや先生とのふれあいを通して、どの子も大きく成長した1学期だったと思います。とりわけ、1年生にとっては、「初めての学校」に戸惑いながらも、73日間(予定)を無事に送れたことは、小学校のスタートにあたり大きな財産になったと言えるでしょう。そして、北小のすべての子どもたちが、一つまた一つと力を付けられた1学期であったと感じています。どの子も本当によく頑張りました。



さあ、いよいよ夏休みが始まります。子どもたちの頭の中は、きっとやりたいことだらけでしょう。長～い休みだからこそできるたくさんの経験をして、一段とたくましくなった顔を2学期に見せてほしいと思います。ダラダラとした時間なんてもったいない！「やりたいことリスト」を作って、たくさんチャレンジしてほしいと思います。そして、規則正しい生活の中で体調管理をしっかりとし、交通事故や事件に巻き込まれないよう過ごしてほしいと思います。もちろん、コロナ対策も忘れずに！

では、2学期に元気な(^_^)(^_^)で会いましょう。



～ 読書の効果 ～

学校では、夏休み向けに一人5冊までの貸し出しをしています。先週は、毎日子どもたちの本を借りていく様子がみられました。

子どもたちは、本が大好きです。晴れた日は外で遊ぶことの多い子どもたちですが、天気の悪い日や休み時間のちょっとした時間に、読書をしている姿をよく見かけます。読書の効果は言うまでもなく、「語彙力が増す」「文章力が高まる」「想像力が増す」「世界が広がる」「先人の考えに触れられる」「ストレス解消になる」など、様々な効果が述べられています。忙しい毎日ではありますが、ちょっと時間を見つけ、**心に休息と栄養**を与えてみるのもいいですね。夏休み中も、たくさんの本に親しんでみましょう。



「ストレス解消になる」など、様々な効果が述べられています。忙しい毎日ではありますが、ちょっと時間を見つけ、**心に休息と栄養**を与えてみるのもいいですね。夏休み中も、たくさんの本に親しんでみましょう。

～ みんなの「スキスキランド」～

保健委員会の企画として、「みんなのスキスキランド」という取組がありました。好きなことは、心を癒やし、心のエネルギーになってくれます。自分が大切にしていること、自分を元気にしてくれることを紹介し合うことで、一人一人の「**元気の源**」を、みんなで共有しようというものです。

好きな「動物」「食べ物」「スポーツ」「趣味」「テレビ番組」「本」「芸能人」…、内容は多岐にわたっていますが、それぞれが大切にしていることがよくわかりました。中には、「わたしの好きな言葉」それは「ありがとう」といったものもあり、思わず微笑んでしまいました。

とかく、ストレス社会と言われる世の中。大人も子どもも、多かれ少なかれストレスを抱えていることは確かです。また、ストレスと無縁に生活することも、実際には難しいことです。そうなれば、如何にストレスを軽減するかが大切になってきます。**自分の好きなこと、没頭できること、安心して**できることをたくさん見つけておくことが、明日への活力となっていきます。

ご家族みんなで、「元気の源」を探してみようものいいですね。



◎北小の森から、元気な蝉の鳴き声が聞こえてきます。鳥たちはもちろん昆虫たちの住みかでもある北小の森は、小動物たちの憩いの場でもあるのです。

